

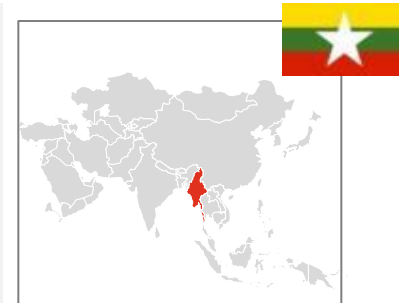
# ソーラーストレージ/ランタン販売事業準備調査 (BOPビジネス連携促進)

## BOP Business Profile

国・地域: ミャンマー マンダレー周辺農村部 (Kyauk Pa Daung)

企業: パナソニック株式会社  
部品から家庭用電子機器、電化製品、FA機器、情報通信機器、および住宅関連機器等に至るまでの生産、販売、サービスを行う総合エレクトロニクスメーカー

ビジネス概要: ミャンマー農村部の無電化地域に居住する人々に対し、マイクロファイナンス機関(MFI)及び農業関連企業と連携し、ソーラーストレージユニットとソーラーランタンの販売を行う。



### 現地を抱える開発課題

国全体の電化率は約30%と極めて低く、電化は都市部を中心に進められているため、農村部は無電化地域も多く安定した電力、照明が確保できていない。



### 企業が有するソリューション

蓄電池及び電子機器に関する高い技術力を生かし、無電化地域でもソーラーパネルによる明かりや電源確保が可能な製品を開発済み。当該製品は、高照度・長時間連続点灯・高速充電・USB端子装備といった特長を持つ。

## ビジネスを通じた課題解決アプローチ



無電化農村地域における高性能なソーラーストレージ/ランタンの販売を通じて、**電力の安定供給を目指す**。また、製品の普及に当たっては、地元根ざした広域ネットワークを持つ**MFIや農業関連企業との協働**によりマイクロファイナンスや割賦販売を行い、BOP層が重視する初期コストを抑え、購入ハードルを下げるとともに、金融リテラシー向上への貢献を目指す。また、現地ディーラーによる**アフターメンテナンスサービス**体制を整備することで、顧客は現在よりも継続的・安定的な電源・照明を手に入れることが可能となる。